

2019年7月の
国内向け／輸出向け出荷の動向
図表集

2019年9月6日

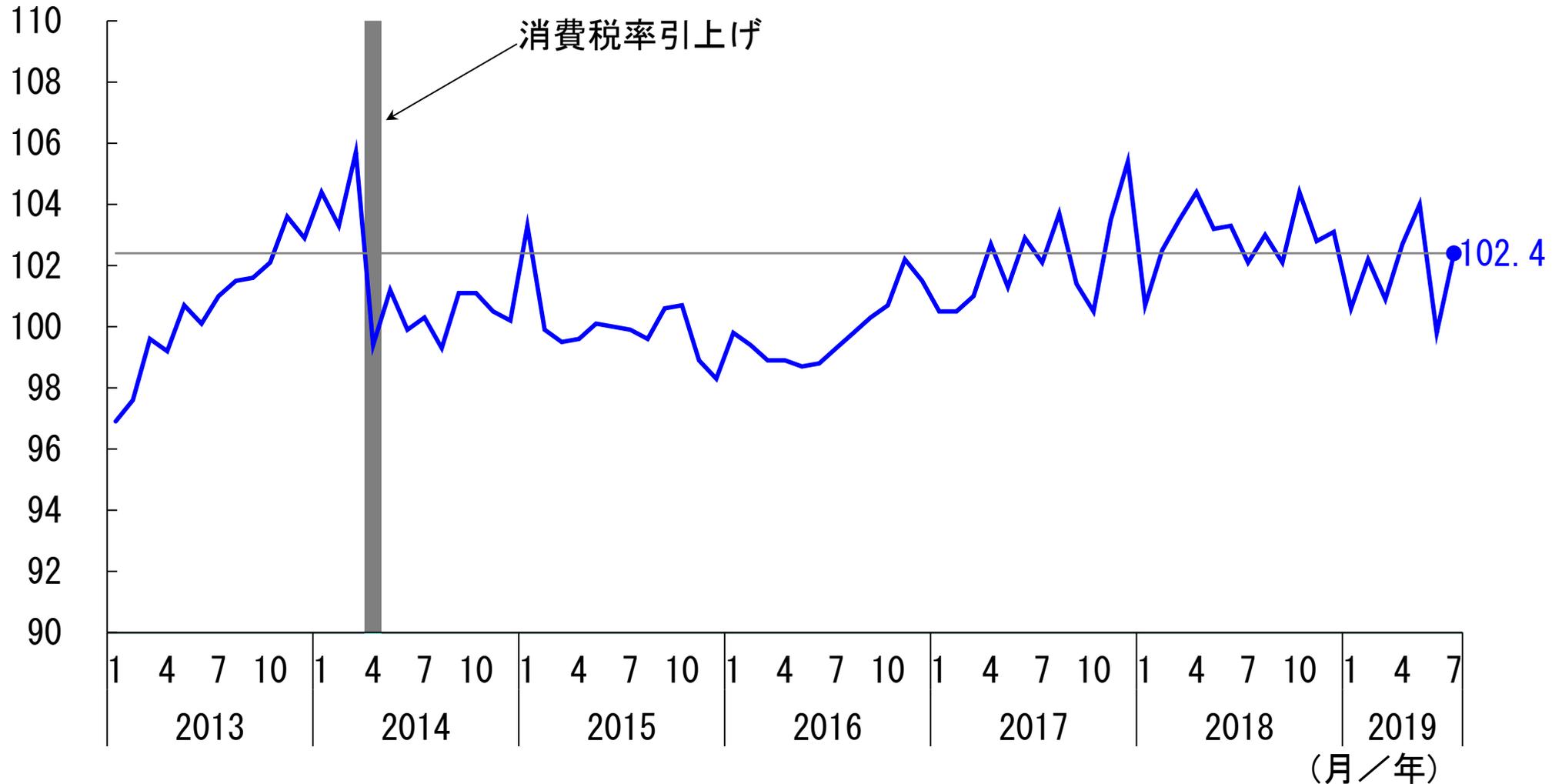
経済解析室

URL : <https://www.meti.go.jp/statistics/tyo/utiwake/result-1.html>

鋳工業出荷指数の動向

- ・ 2019年7月の鋳工業出荷指数は102.4(前月比2.6%)と2か月ぶりの上昇。
- ・ 2019年5月の104.0以来の指数水準。

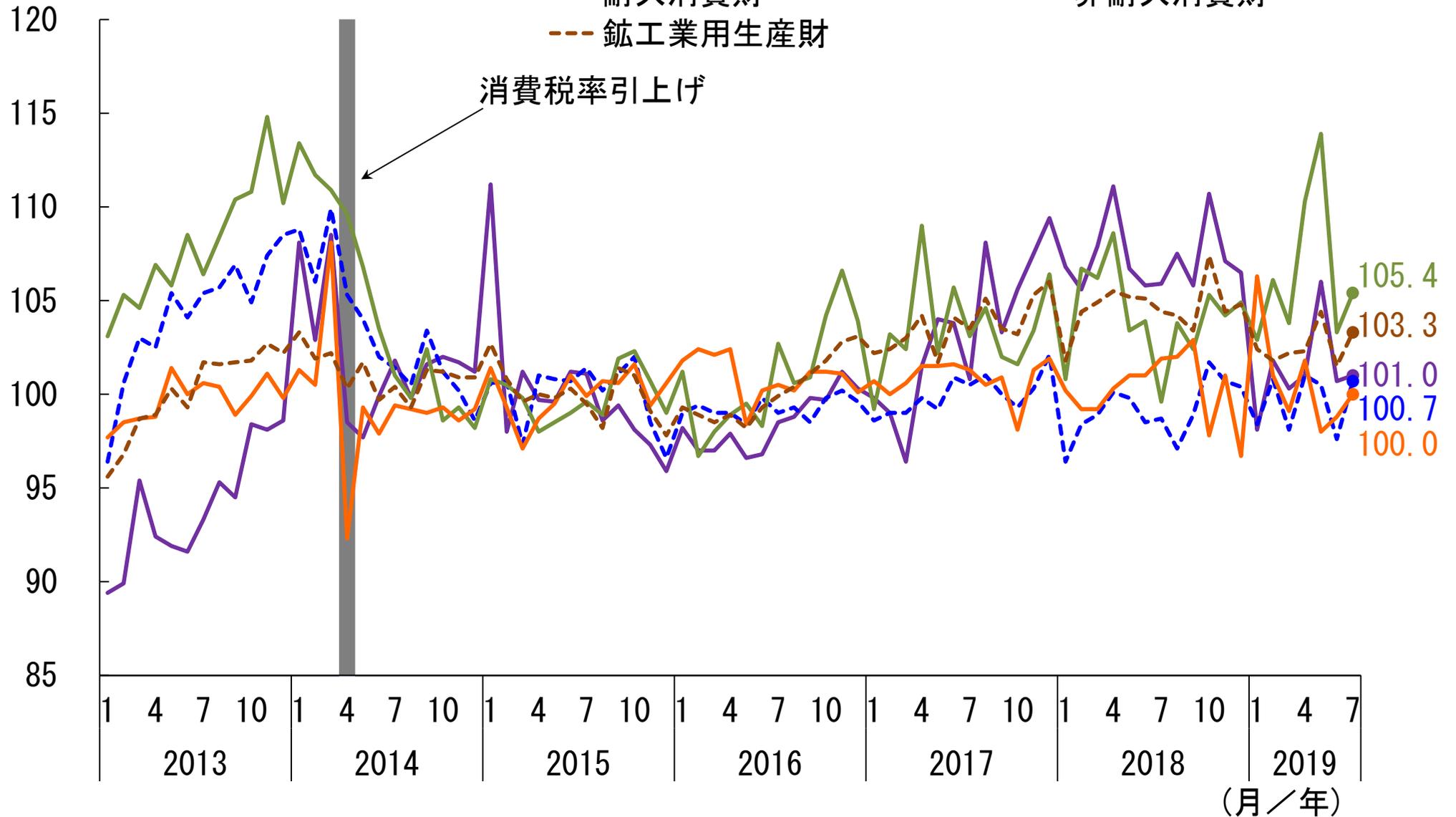
(2015年=100、季節調整済)



財別出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

- 資本財(除. 輸送機械)
- 耐久消費財
- - 建設財
- - 非耐久消費財
- - 鉱工業用生産財



2019年7月の鉱工業出荷内訳表の状況

出荷・国内向け出荷・輸出向け出荷

月次	出 荷	輸 出	国 内
季調済指数 前月比	102.4 2.6%	102.2 0.6%	102.2 2.8%
指数水準	2019. 5 104. 0以来 I 2014. 3 105. 7 II 2017. 12 105. 4 III 2014. 1, 2018. 4, 10 104. 4	2019. 5 103. 0以来 I 2018. 6 109. 8 II 2018. 4 109. 0 III 2017. 12, 2018. 8 108. 9	2019. 5 104. 3以来 I 2014. 3 107. 8 II 2014. 1 106. 9 III 2013. 12, 2017. 12 104. 8
前月比の動き	2か月ぶり+ (2019.5以来)	5か月ぶり+ (2019.2以来)	2か月ぶり+ (2019.5以来)
前月比幅	2017. 11 3. 0%以来 I 2015. 1 3. 1% II 2017. 11 3. 0% III 2019. 7 2. 6%	2019. 2 8. 5%以来 I 2019. 2 8. 5% II 2014. 2 7. 2% III 2017. 11 5. 8%	2019. 4 3. 5%以来 I 2014. 3 3. 6% II 2019. 4 3. 5% III 2017. 4 3. 4%

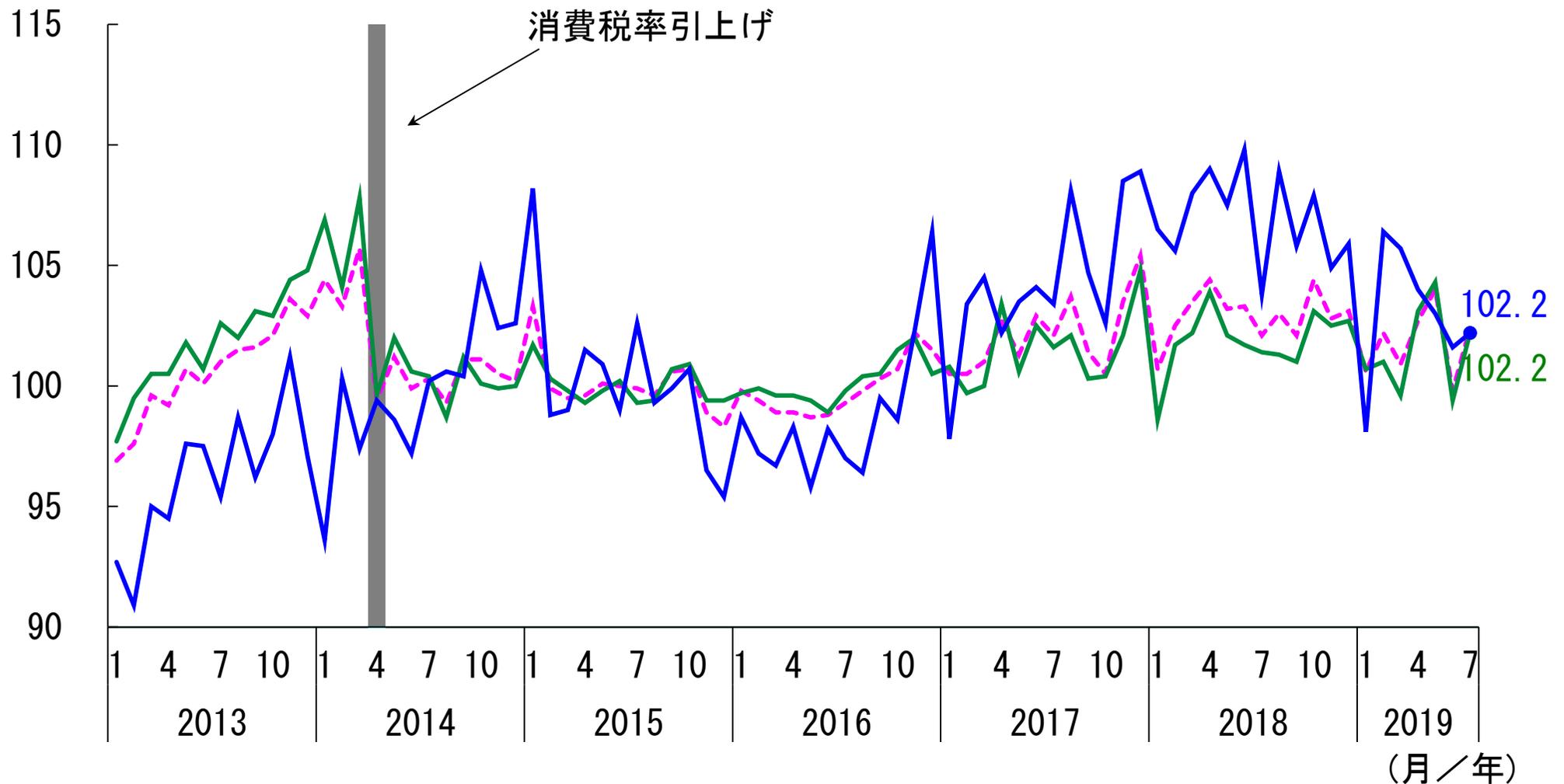
1) I～Ⅲは2015年基準における最大値から上位3位までの数値

国内向け／輸出向け出荷の動向

・2019年7月の鋳工業出荷を国内向け／輸出向け別にみると、国内向けは102.2(前月比2.8%)と2か月ぶりの上昇、輸出向けは102.2(前月比0.6%)と5か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

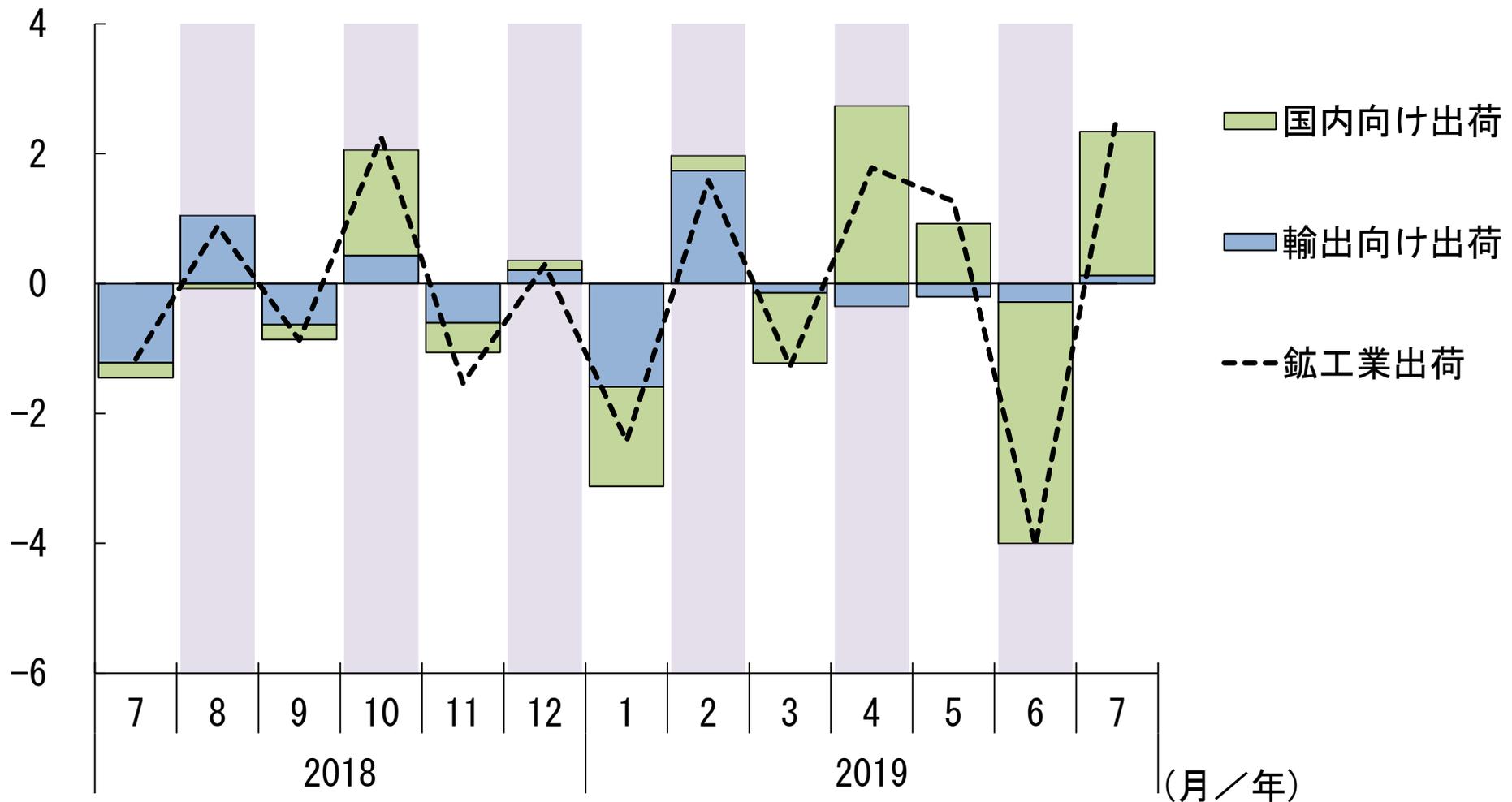
--- 鋳工業出荷 — 国内向け — 輸出向け



鉍工業出荷前月比 国内向け／輸出向け別の影響度合い

・2019年7月の鉍工業出荷は国内向け、輸出向けともに上昇したため、前月比2.6%の上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

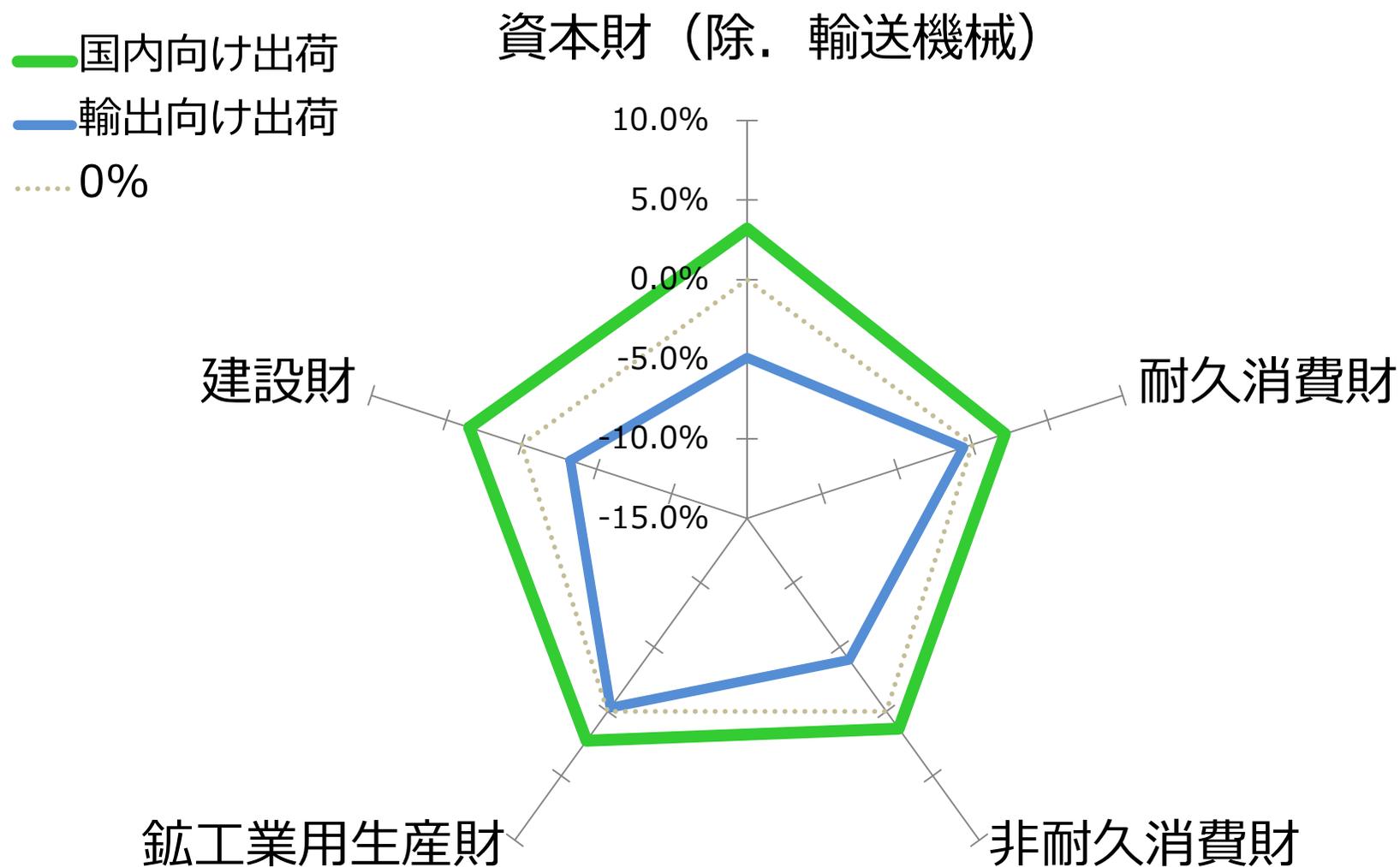


主要業種、財の出荷前月比 国内／輸出向け出荷の影響度合い

業種別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	-0.3	-0.88	0.58
生産用機械工業	0.6	5.20	-4.34
汎用・業務用機械工業	0.0	1.15	-1.12
電気・情報通信機械工業	1.2	0.57	0.84
輸送機械工業	6.8	4.83	1.88
化学工業(除. 医薬品)	2.5	2.62	0.07

財別分類	出荷前月比 (%)	国内寄与度 (%ポイント)	輸出寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	1.8	1.71	-0.07
資本財(除. 輸送機械)	0.3	2.00	-1.85
建設財	3.2	3.26	-0.21
耐久消費財	2.0	1.66	-0.14
非耐久消費財	1.2	1.28	-0.17

国内向け／輸出向け財別出荷指数前月比比較(2019年7月)

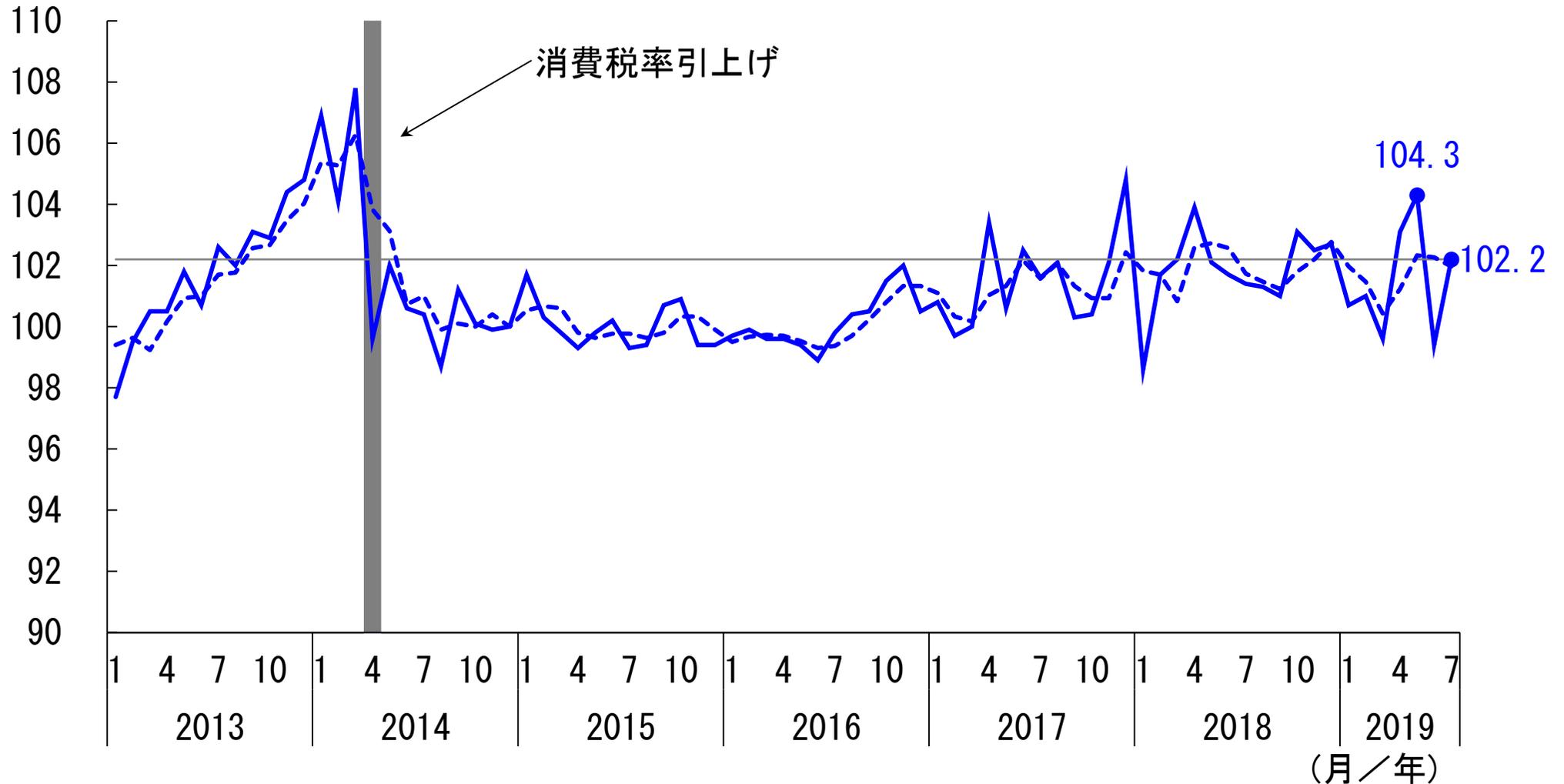


国内向け出荷指数の動向

- ・ 2019年7月の国内向け出荷指数は102.2(前月比2.8%)と2か月ぶりの上昇。
- ・ 2019年5月の104.3以来の指数水準。

(2015年=100、季節調整済)

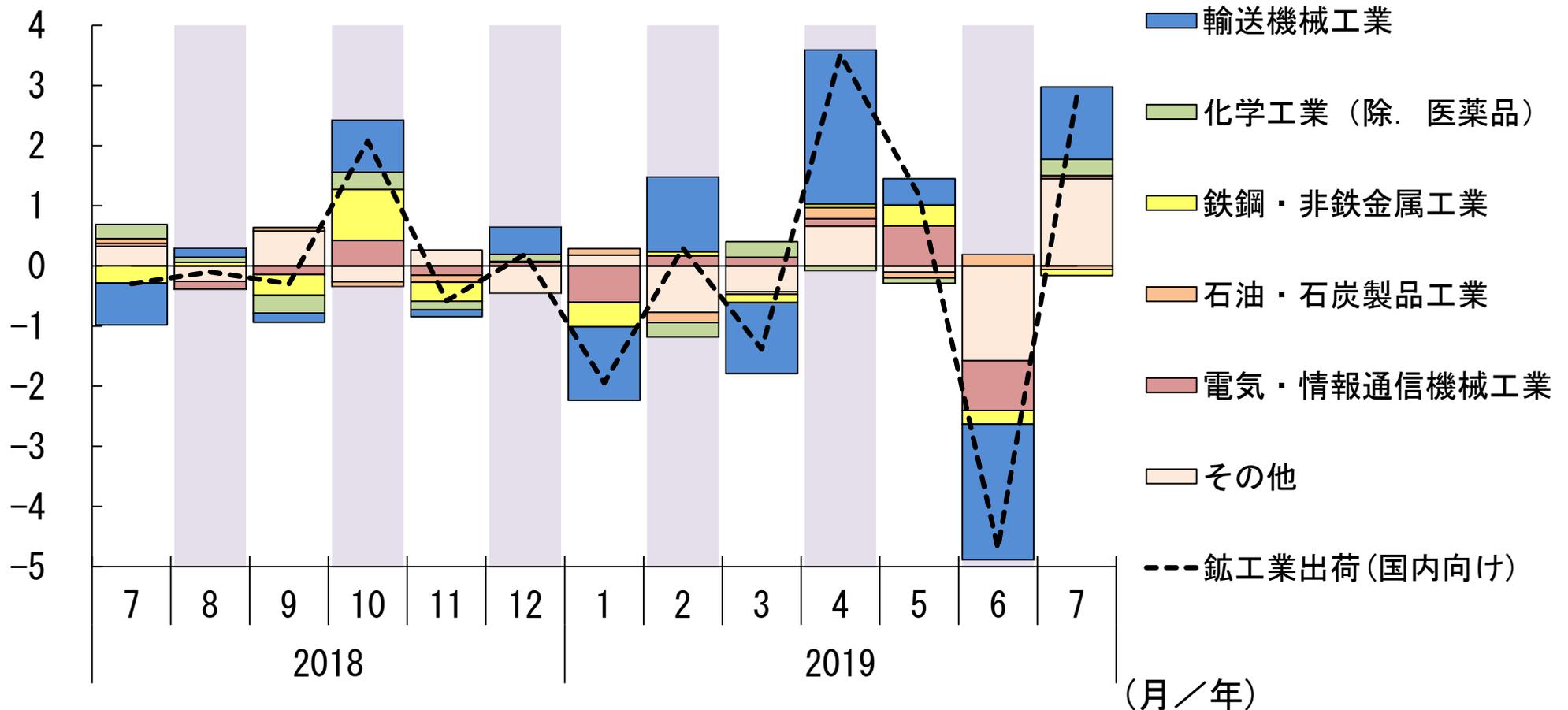
— 国内向け出荷指数 - - - 3か月後方移動平均



国内向け出荷前月比 業種別の影響度合い

- 2019年7月の国内向け出荷を主要業種別にみると、鉄鋼・非鉄金属工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



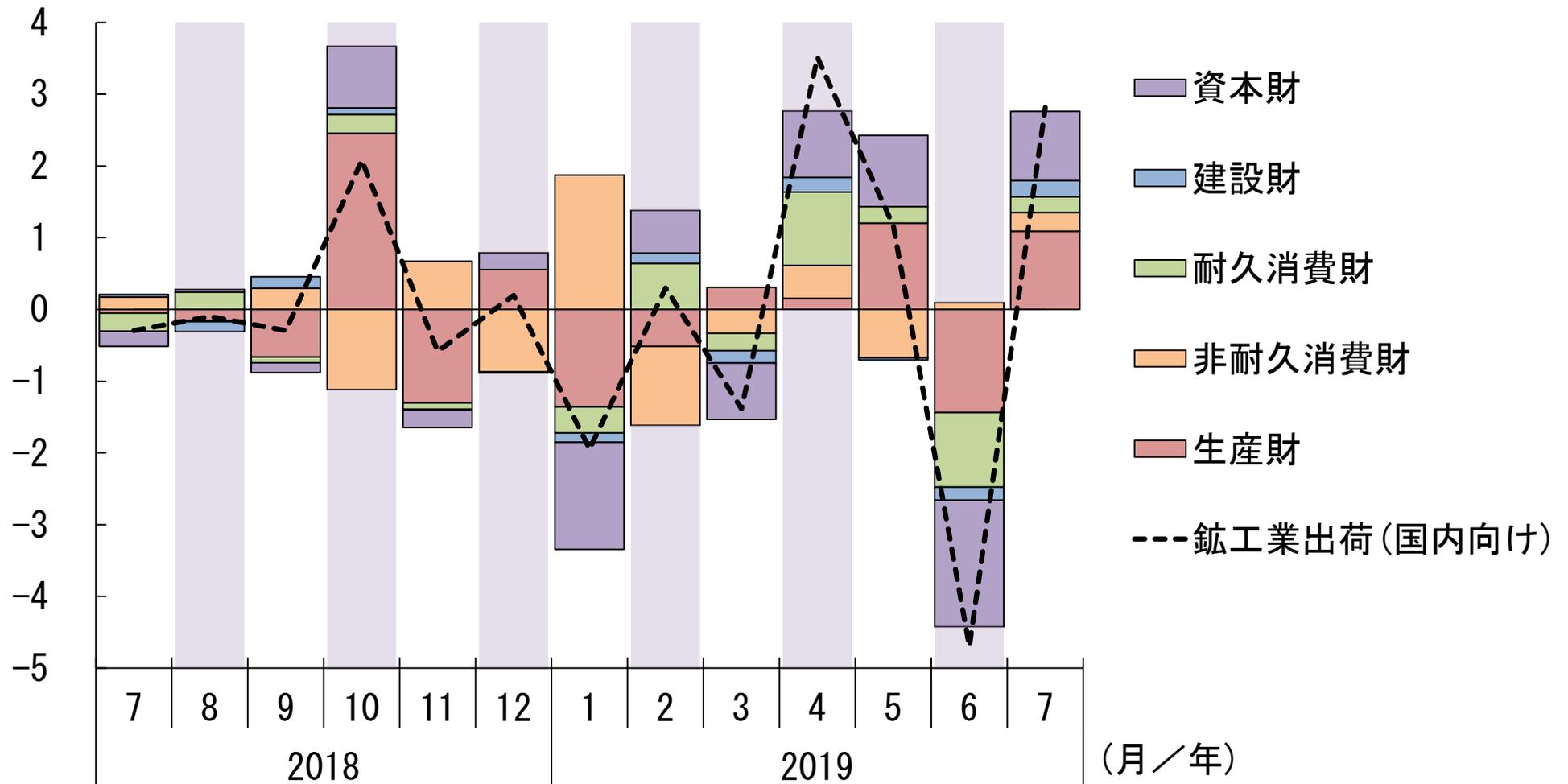
(注)主要業種とは、国内向け出荷(ウエイト7896.12)のうち、ウエイトが大きい5業種を選定。

具体的には、輸送機械工業(国内向け、ウエイト1193.18)、鉄鋼・非鉄金属工業(同、同786.21)、石油・石炭製品工業(同、同664.82)、化学工業(除. 医薬品)(同、同629.02)、電気・情報通信機械工業(同、同607.02)。

国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

- 2019年7月の国内向け出荷を財別にみると、生産財などが上昇。

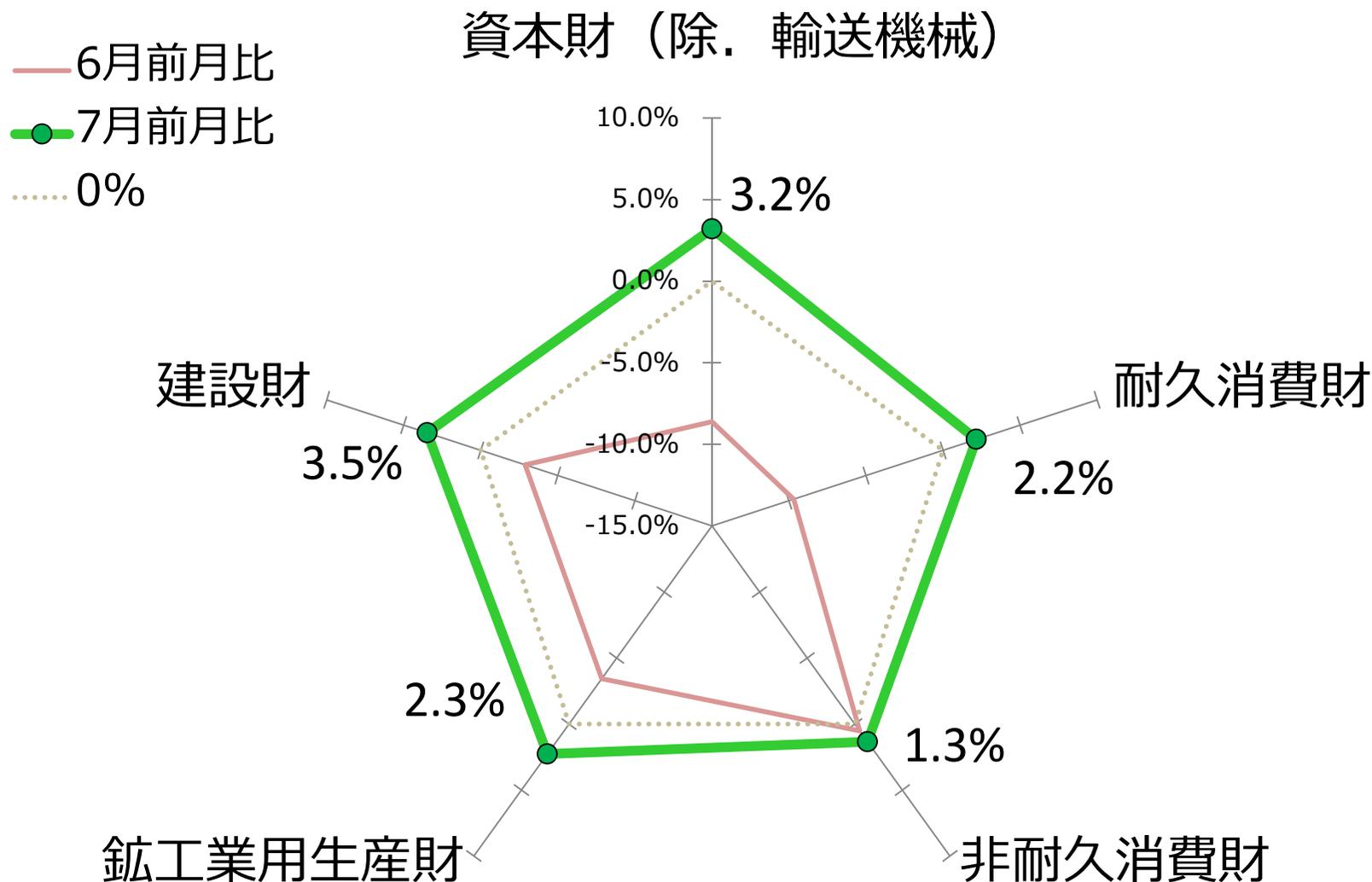
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2019年7月の国内向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	2.8	—
鉱工業用生産財	2.3	1.00
資本財(除. 輸送機械)	3.2	0.30
非耐久消費財	1.3	0.26
建設財	3.5	0.23
耐久消費財	2.2	0.22
その他用生産財	1.4	0.11

国内向け財別出荷指数前月比の比較(2019年6月、2019年7月)

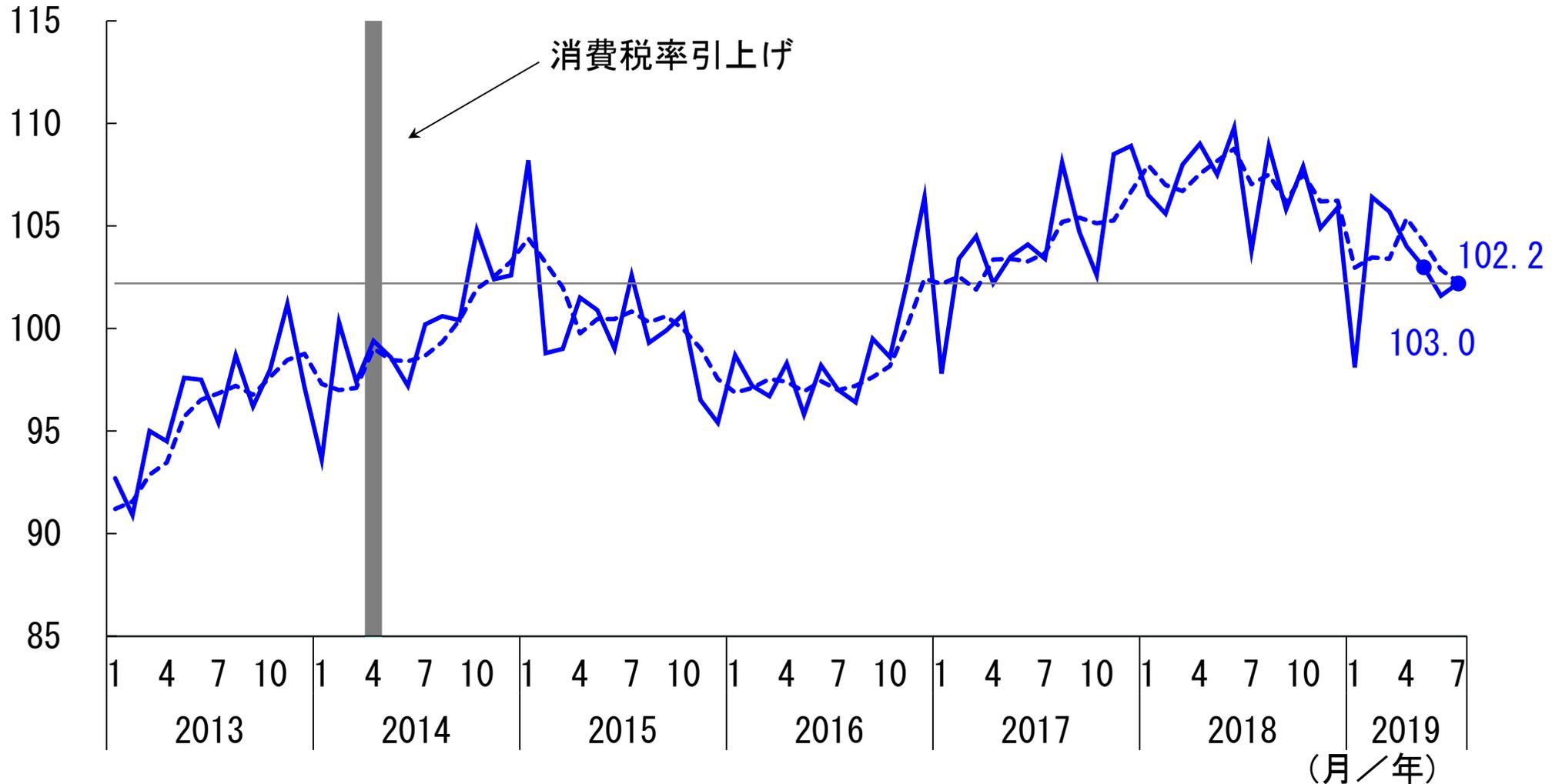


輸出向け出荷指数の動向

- ・ 2019年7月の輸出向け出荷指数は102.2(前月比0.6%)と5か月ぶりの上昇。
- ・ 2019年5月の103.0以来の指数水準。

(2015年=100、季節調整済)

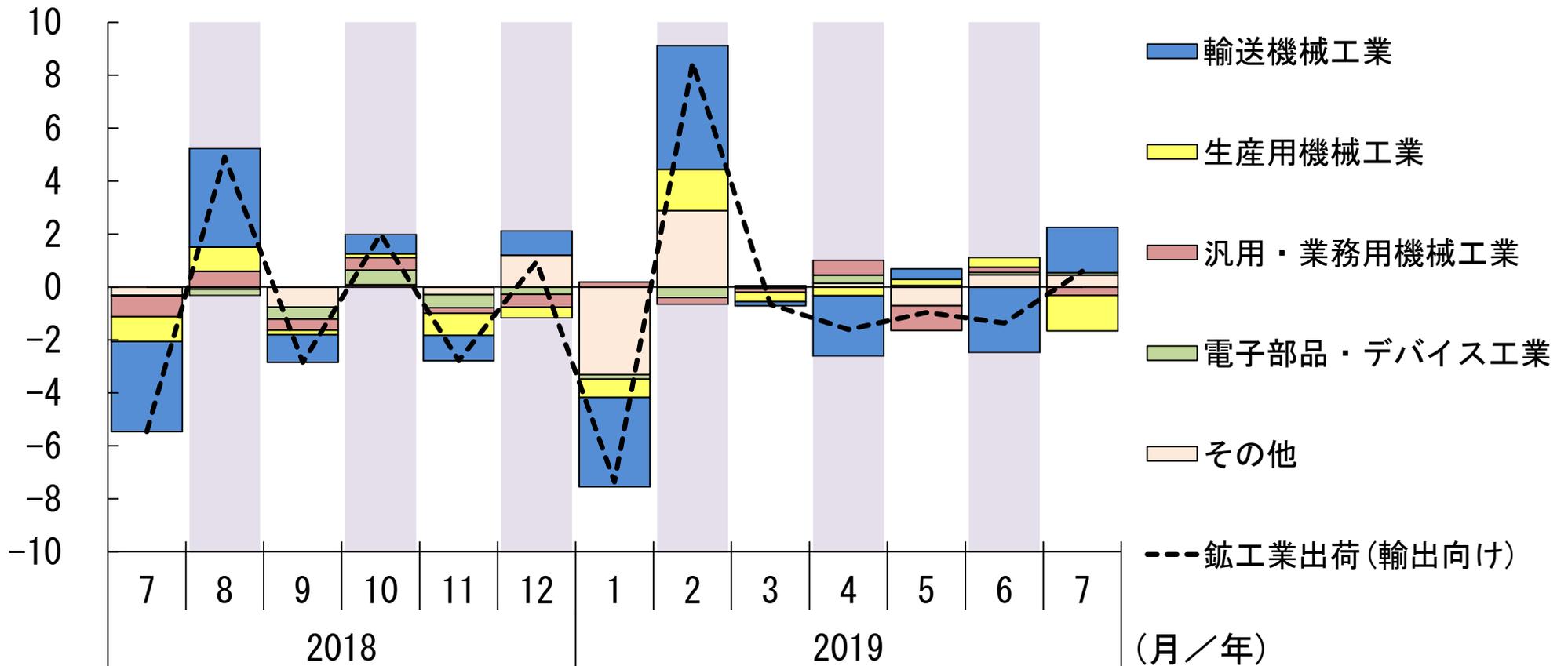
— 輸出向け出荷指数 - - - 3か月後方移動平均



輸出向け出荷前月比 業種別の影響度合い

- 2019年7月の輸出向け出荷を主要業種別にみると、生産用機械工業などが低下したものの、輸送機械工業などが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

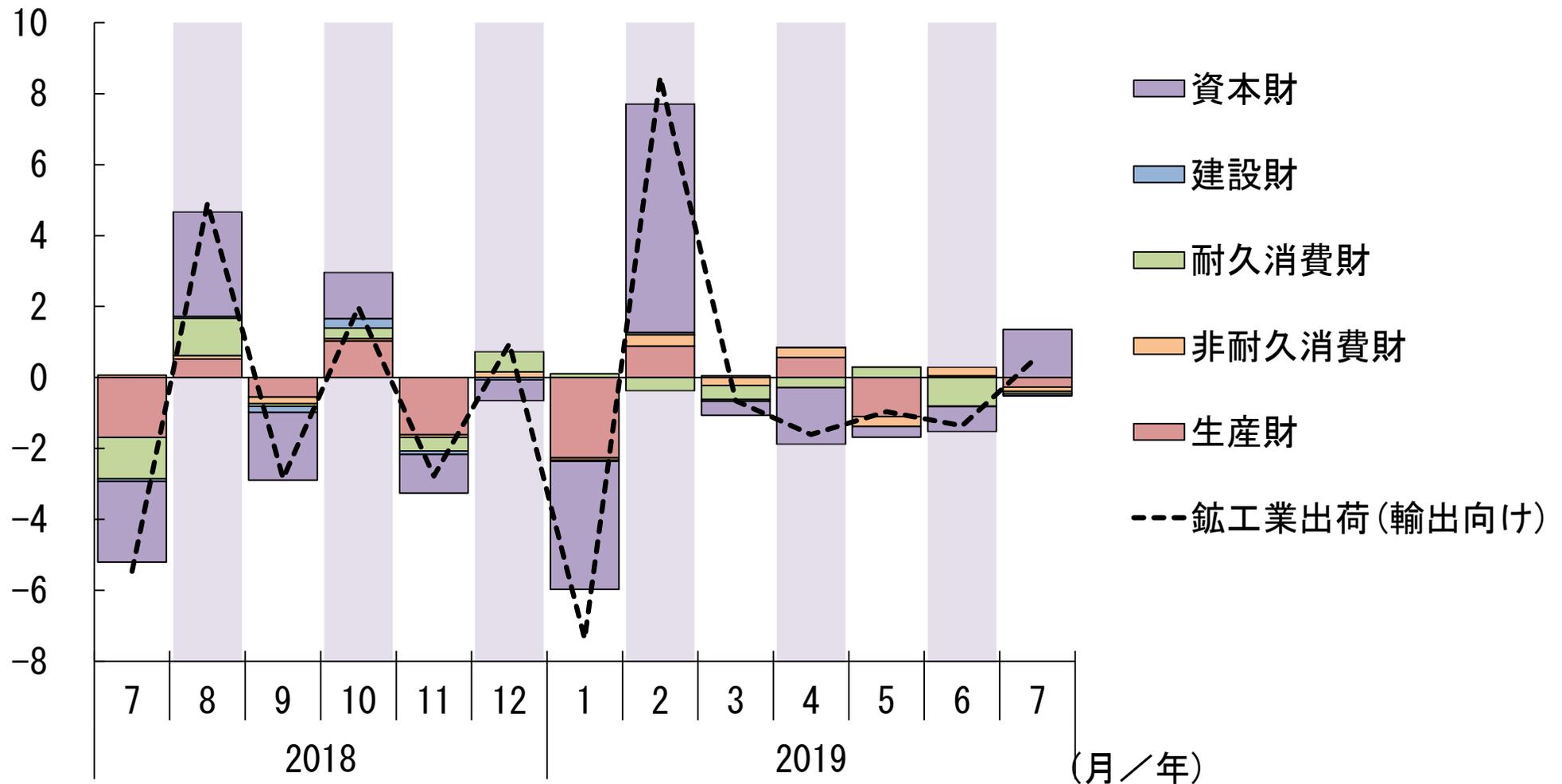


(注)主要業種とは、輸出向け出荷(ウエイト2103.88)のうち、ウエイトが大きい業種(上位4業種)を選定。
 具体的には、輸送機械工業(輸出向け、ウエイト678.22)、生産用機械工業(同、同270.38)、汎用・業務用機械工業(同、同218.87)、電子部品・デバイス工業(同、同186.86)の4業種。

輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

- 2019年7月の輸出向け出荷を財別にみると、生産財などが低下したものの、資本財が上昇。

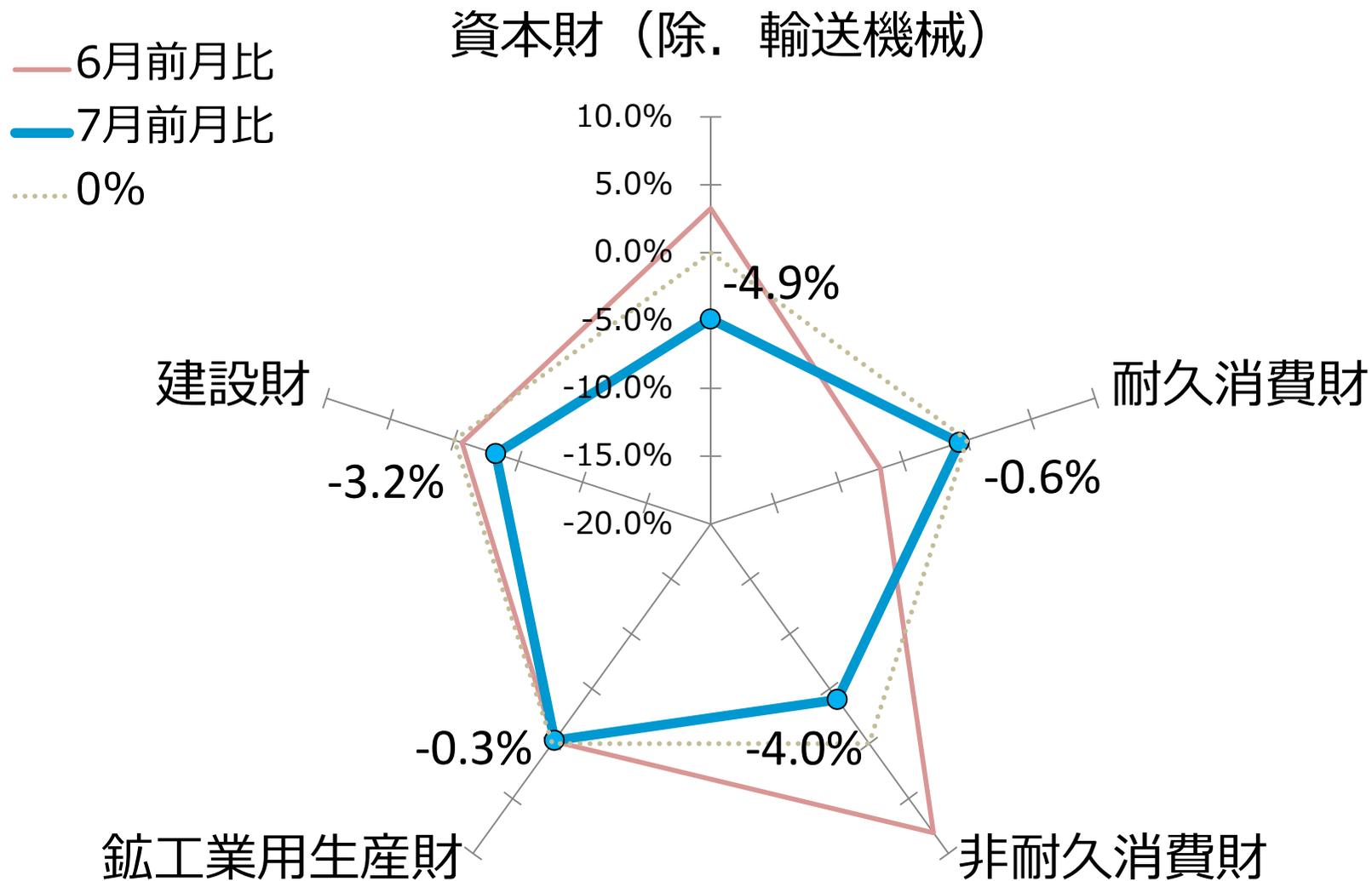
(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



2019年7月の輸出向け出荷前月比 財別の影響度合い

財別分類	前月比(%)	寄与度
鉱工業	0.6	—
建設財	-3.2	-0.05
耐久消費財	-0.6	-0.07
その他用生産財	-3.6	-0.09
非耐久消費財	-4.0	-0.13
鉱工業用生産財	-0.3	-0.15
資本財(除. 輸送機械)	-4.9	-1.01

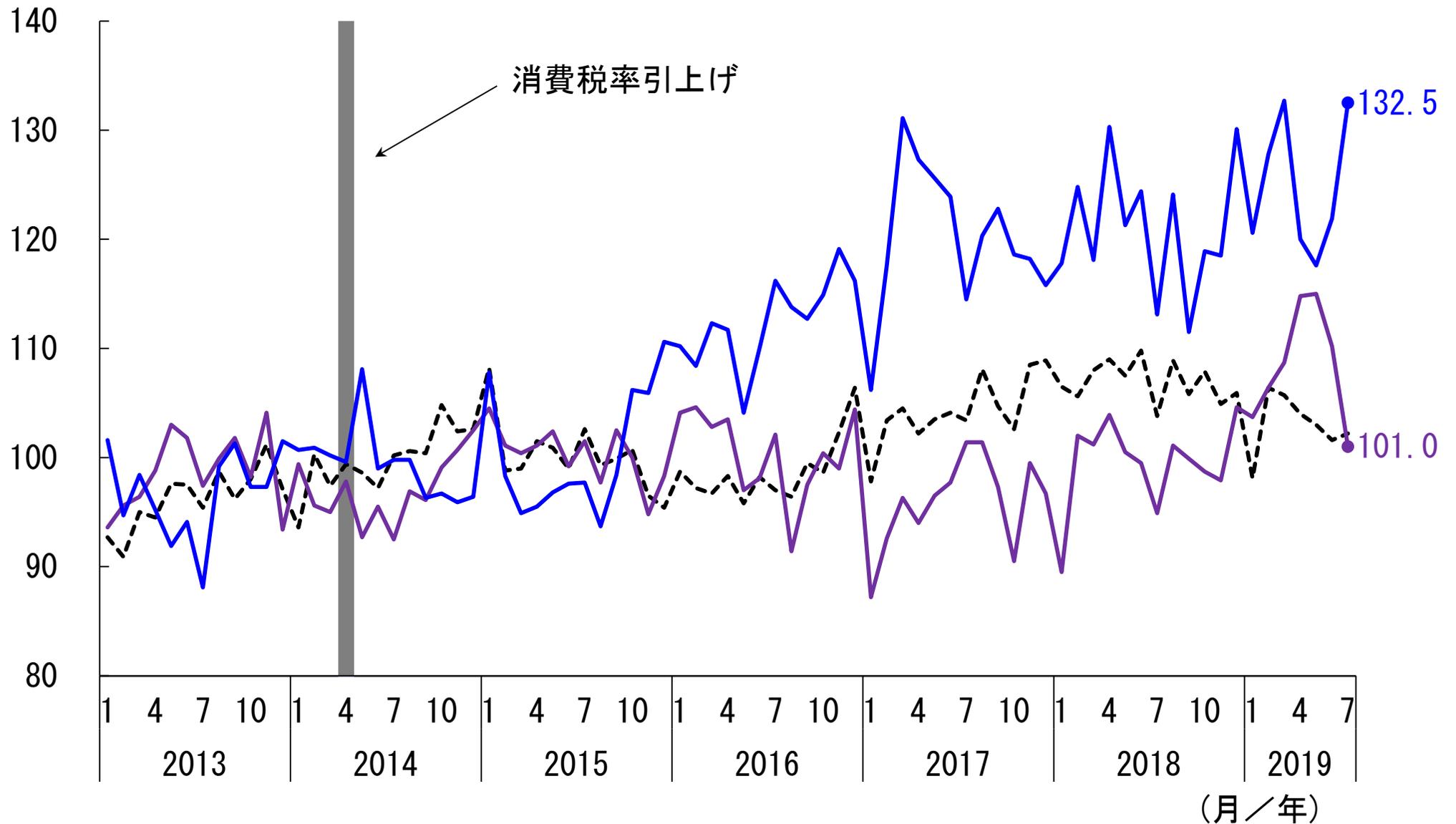
輸出向け財別出荷指数前月比の比較 (2019年6月、2019年7月)



欧米向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済)

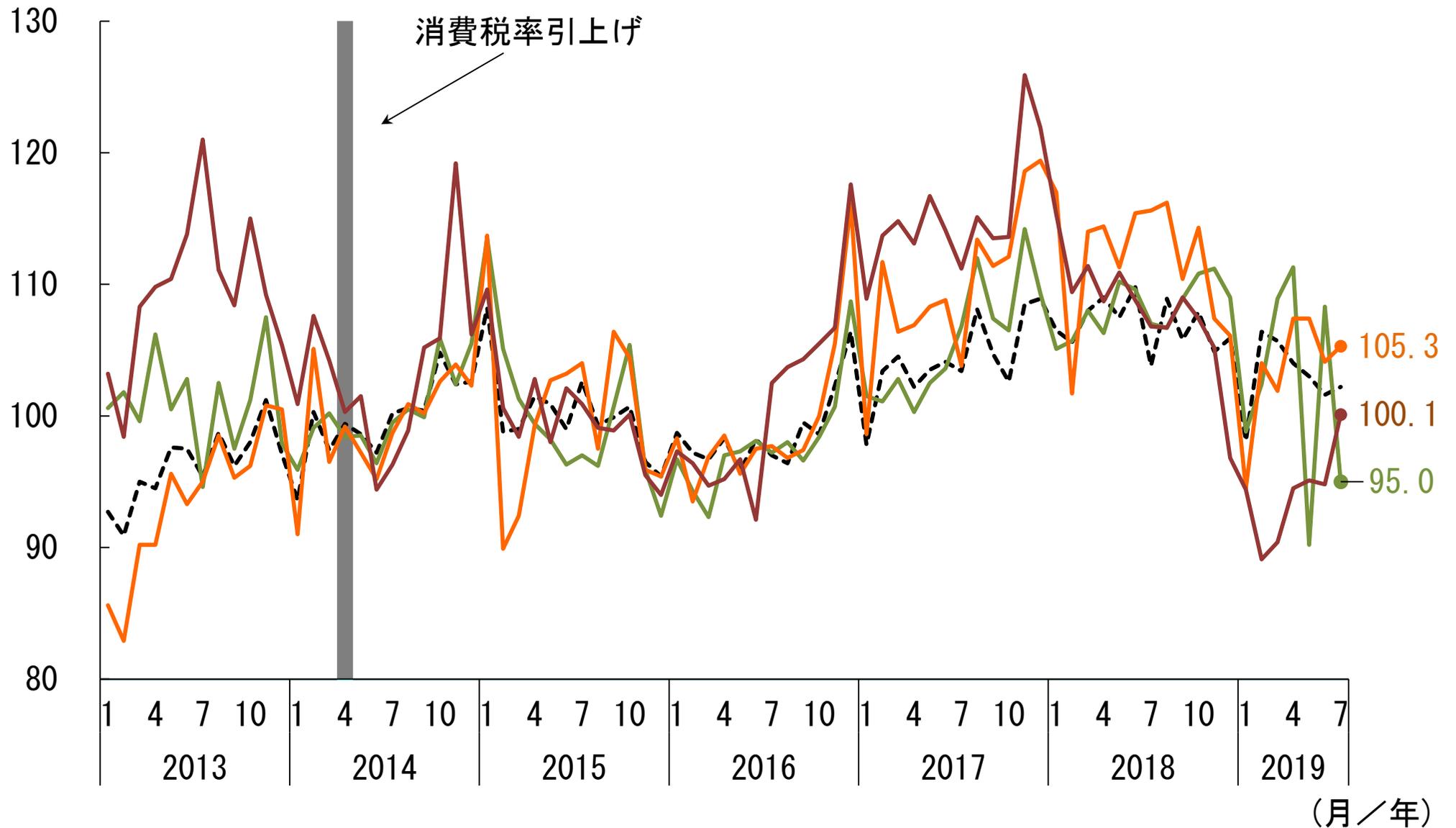
--- 輸出向け出荷 — 米国向け — 欧州向け



(注) 貿易統計に基づく試算値

アジア向け出荷指数の動向

(2015年=100、季節調整済) --- 輸出向け出荷 — ASEAN向け — 中国向け — 韓国向け

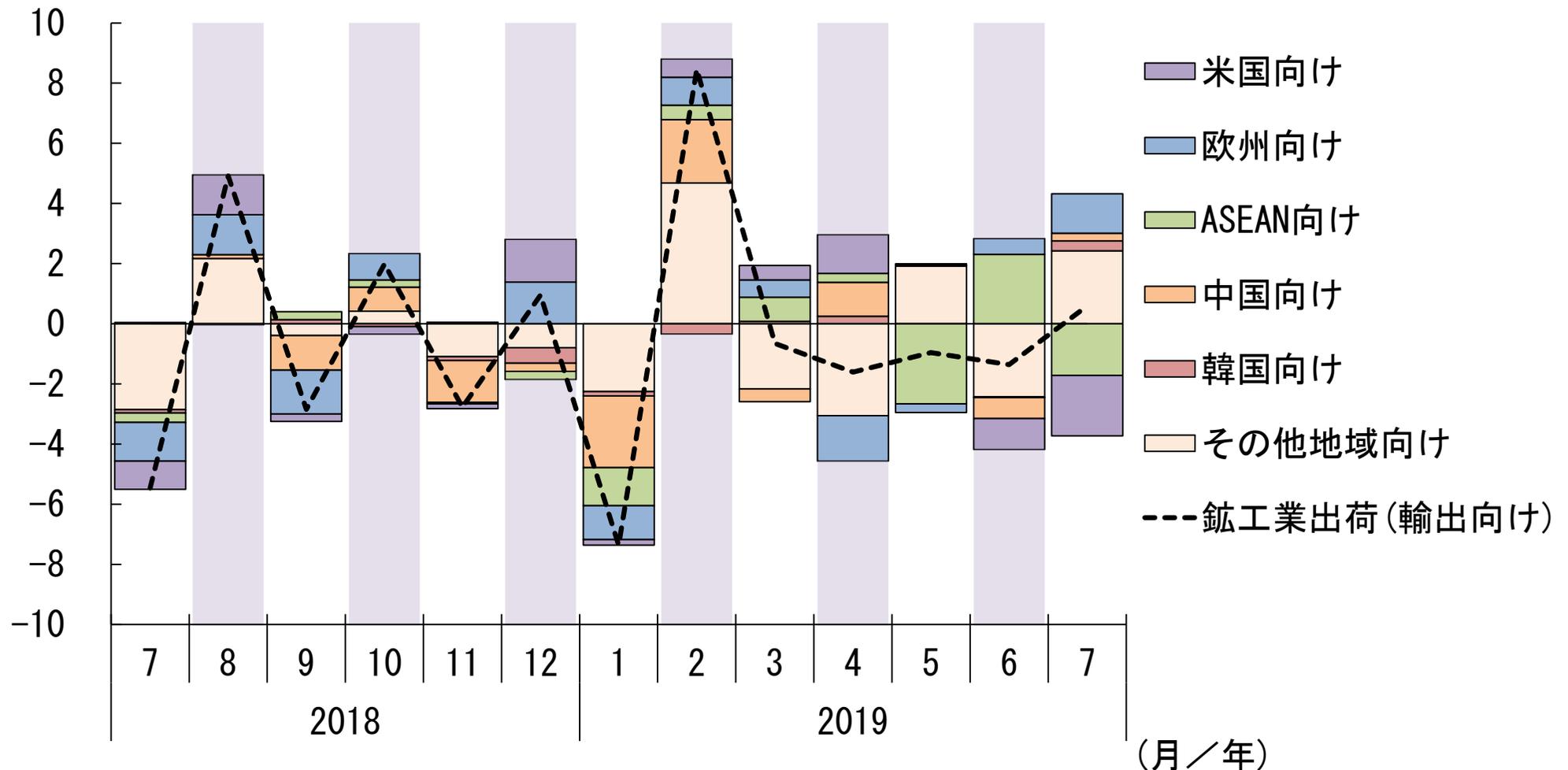


(注) 貿易統計に基づく試算値

輸出向け出荷前月比 地域別の影響度合い

- 2019年7月の輸出向け出荷を、地域別にみると、米国向けなどが低下したものの、その他地域向けなどが上昇。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)



(注) 貿易統計に基づく試算値

主要業種、財の出荷前月比 米国／中国向け出荷の影響度合い

業種別分類	輸出向け出荷 前月比 (%)	米国向け 寄与度 (%ポイント)	中国向け 寄与度 (%ポイント)
鉄鋼・非鉄金属工業	5.5	2.64	19.59
生産用機械工業	-9.3	-5.55	-5.49
汎用・業務用機械工業	-3.2	-3.09	-6.76
電気・情報通信機械工業	3.7	13.18	-0.52
輸送機械工業	5.6	-28.30	1.74
化学工業(除. 医薬品)	0.4	-2.81	6.84

財別分類	輸出向け出荷 前月比 (%)	米国向け 寄与度 (%ポイント)	中国向け 寄与度 (%ポイント)
鉱工業用生産財	-0.3	-1.66	-0.13
資本財(除. 輸送機械)	-4.9	-5.61	-5.77
建設財	-3.2	0.98	-5.23
耐久消費財	-0.6	-62.86	12.17
非耐久消費財	-4.0	-9.26	12.18

(注) 米国と中国以外の地域への輸出も相当量あることから、米国向け出荷と中国向け出荷の寄与度を合計しても輸出向け出荷の前月比になるわけではない。
それぞれの寄与度は、各業種及び各財における輸出向け出荷全体に対する米国向け出荷と中国向け出荷の影響度合いの目安として示している。

2019年7月の鉱工業総供給表の状況

総供給・国産品供給・輸入品供給

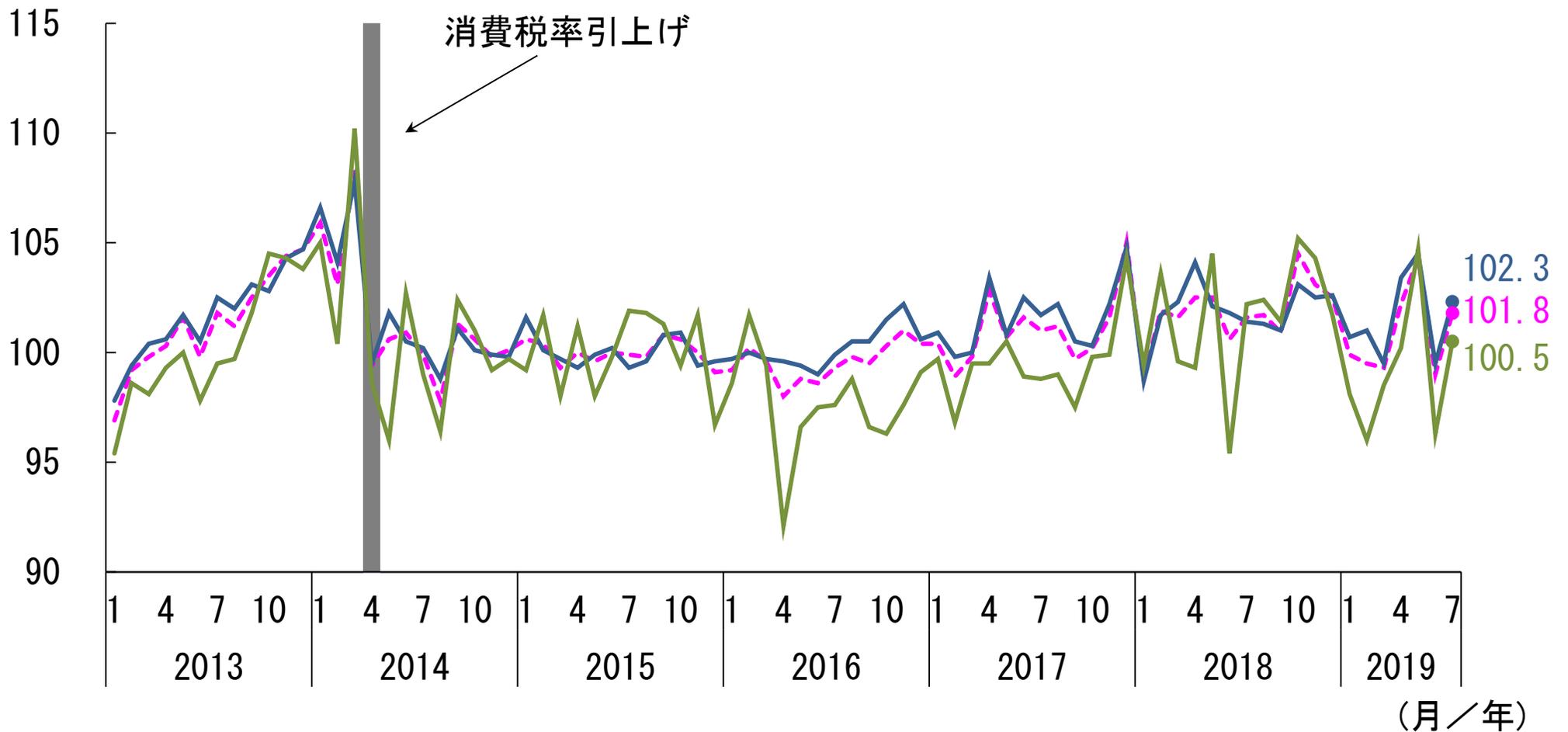
月次	総供給	国産	輸入
季調済指数 前月比	101.8 2.8%	102.3 2.8%	100.5 4.4%
指数水準	2019.5 104.3以来 I 2014.3 108.3 II 2014.1 105.9 III 2017.12 105.0	2019.5 104.5以来 I 2014.3 107.8 II 2014.1 106.6 III 2017.12 104.8	2019.5 104.7以来 I 2014.3 110.2 II 2018.10 105.2 III 2014.1 105.0
前月比の動き	2か月ぶり+ (2019.5以来)	2か月ぶり+ (2019.5以来)	2か月ぶり+ (2019.5以来)
前月比幅	2019.4 2.9%以来 I 2014.3 5.0% II 2014.9, 2018.10 3.6% III 2017.12 3.3%	2019.4 3.9%以来 I 2019.4 3.9% II 2014.3 3.6% III 2017.4 3.4%	2019.5 4.5%以来 I 2014.3 9.8% II 2018.7 7.1% III 2014.6 7.0%

鋳工業総供給指数の動向

- ・2019年7月の鋳工業総供給指数は101.8(前月比2.8%)と2か月ぶりの上昇。
- ・内訳をみると、国産は102.3(前月比2.8%)と2か月ぶりの上昇、輸入は100.5(前月比4.4%)と2か月ぶりの上昇。

(2015年=100、季節調整済)

--- 鋳工業総供給 — 国産 — 輸入



輸入品供給指数の動向

- ・ 2019年7月の輸入品供給指数は100.5 (前月比4.4%)と2か月ぶりの上昇。
- ・ 2019年5月の104.7以来の指数水準。

(2015年=100、季節調整済)

— 輸入品供給指数 - - - 3か月後方移動平均

